

ほけんだより 1月

桜谷小
保健室
H31.1.9

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りします。
始業式では、学年の代表が「新年の抱負」を発表してくれました。
「がんばります!」「ことしこそ!」と頼もしい抱負を聞くことができ、どんな3学期が展開するのかなあと、とってもうれしい気持ちになりました。今年も、やる気いっぱい、げんきいっぱい、やさしい一年になりますように願っています。

〈おうちのみなさんへ〉



日野町にインフルエンザウイルス到来!

新年早々に、日野町内の小中学校でインフルエンザの罹患者が出てきました。家族のなかで感染していますので、今後兄弟関係で感染する可能性が大きいと増加する傾向にあると思われます。本校は、今のところ元気に登校しています。

感染症の拡大を避けるために、咳やくしゃみで他の人にうつさないためのマスクの着用、口と鼻をおさえる「咳エチケット」、手洗いを心がけるとともに、加湿、予防接種などを組み合わせて行うことでリスクを下げ予防していただきますようよろしくお願いいたします。

再度 確認をお願いします

○毎朝、お子さんの「健康観察」をして、朝から微熱があるなど体調がすぐれない場合や欠席される場合には、その症状などを学校にご連絡ください。

○高熱等でインフルエンザが疑わしい場合は、マスクをつけて医療機関を受診されると思いますが、症状が出て間もないときは検査結果が正確に出ないことがあります。検査反応時間は発熱後12～24時間経過していると反応が出やすいと言われています。

★流行期間中は、医師が検査をされないで、「流行っているからインフルエンザでし



こんな症状がある時は病院へ

よう。」と診断されることもあります。学校には、「わかる範囲内」のことをご連絡ください。あえて学校に何型かを伝えるのに、再度診察に出向いてまで検査をしていただく必要はありません。

★「インフルエンザ」と診断された場合は、症状や家族の様子、医療機関など、わかる範囲内の内容を学校にご連絡ください。インフルエンザは「出席停止扱い」となり欠席になりません。「発症後5日を経過し、かつ解熱後2日を経過するまで」は登校できませんのでしっかり休ませてください。



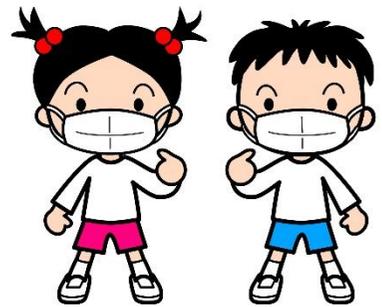
★「微熱なので学校に行かせました。」こんなケースの中に、実は「インフルエンザ」だったということがよくありました。「予防接種」を受けていると、重症化しにくいいため、熱が上がらず「普通のかぜ」と思い込んでしまうことがあります。そのことで知らないうちに感染を拡げてしまっています。軽症でも登校のときは必ず「マスク」を着用させてください。

★「インフルエンザウイルス」は、患者の体内に7日間存在すると言われていました。回復しても、登校後しばらくは必ずマスクを着用させてください。マスクをしていないときは学校で着用させることもあります。

○家庭や兄弟間での感染を防ぐため、家の中でも「マスクの着用」をして接触をひかえましょう。

○学校以外の場所で感染する可能性は多々あります。習い事教室やスポーツ少年団等での流行の様子にも気を配りましょう。

★「出席停止期間」は、抗ウイルス薬の服用によって熱が早く下がるようになりましたが、感染力は変わりません。「熱が下がって元気になった！」と感染力が残ったままで登校するケースが増えていることから出席停止期間が延長されています。集団での流行拡大を防ぐために必要な措置ですのでご理解とご協力をお願いします。



教室に加湿器を設置しました！

教育後援会から

「さしすせそ」の「し」のお話を覚えていますか？ウイルスが苦手なのは多湿です。教室ではエアコンが入っていますが、空気が乾燥してのどや鼻にウイルスが付きやすい状態です。湿度を上げることでウイルスを減らし寿命を短くしたりすることができると言われていいます。インフルエンザ予防の1つとして加湿器を設置することにしました。

